

事業 優先順位		11	細事業：徘徊高齢者SOSネットワーク事業							整理 番号		12									
目的		市内に居住する徘徊又は徘徊のおそれのある認知症高齢者を地域の支援を得て早期に発見できるよう、協力機関及び協力員による支援体制を構築し、もって徘徊高齢者の安全と家族等への支援を図ることを目的とする。																			
目標		徘徊高齢者の安全と家族等への支援を図るため、広域ネットワークの維持と他地域との連携の検討を進める。																			
事業 実施主体		一部委託		事業開始 年度		平成20年度		根拠 法令													
事業費・財源				平成25年度		平成24年度		比 較		コスト情報・従事職員数				平成25年度		平成24年度		比 較			
	事業費（決算額）（千円）			53		40		13			総コスト（千円）			1,578		1,627		-49			
	財源内訳	一般財源			53		40		13		内訳	事業費			53		40		13		
		国府支出金			0		0		0			人件費			1,525		1,587		-62		
		地方債			0		0		0			公債費			0		0		0		
		その他特定財源			0		0		0			一人あたり（円）			14		14		0		
					0							世帯あたり（円）			33		35		-2		
					0							参考	職員数（人）			0.20		0.20		0.00	
				0							再任用職員数（人）			0.00		0.00		0.00			
今後の方向性		認知症の高齢者やその介護家族が、いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らしてもらえるよう、事業の周知や協力機関の拡大に取り組む。																			
評価	妥当性		効率性		有効性		対象者	認知症高齢者とその者を介護している家族等													
	A		A		A																

事業 優先順位		12 細事業：高齢者緊急シェルター事業			整理 番号		10				
目的		虐待等により緊急に保護を必要とする高齢者を一時的に高齢者施設等に入所させることにより、高齢者及びその家族の福祉の向上を図る。									
目標		虐待等により、緊急に保護を必要とする高齢者を一時的に高齢者施設へ入所させ、生命・身体の安全を確保できるよう、引き続き高齢者施設に専用床を確保する。									
事業 実施主体		委託	事業開始 年 度	平成22年度	根拠 法令						
事業費・財源			平成25年度	平成24年度	比 較	コスト 情報・従 事職員数 参考			平成25年度	平成24年度	比 較
	事業費（決算額）(千円)		1,064	853	211		総コスト（千円）		1,445	1,250	195
	財源内訳	一般財源	1,064	853	211		内 訳	事業費	1,064	853	211
		国府支出金	0	0	0			人件費	381	397	-16
		地方債	0	0	0			公債費	0	0	0
		その他特定財源	0	0	0			一人あたり（円）	13	11	2
			0				世帯あたり（円）	31	27	4	
			0				参 考	職員数（人）	0.05	0.05	0.00
							再任用職員数（人）	0.00	0.00	0.00	
	今後の方向性		今後とも適正に事業を実施する。								
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	市内に住所を有する原則として65歳以上の高齢者で、養護者等からの虐待により生命・身体に危険が生じている者またはそのおそれがある者等						
	A	A	A								

細事業：徘徊高齢者SOSネットワーク事業

1. 徘徊高齢者SOSネットワーク事業

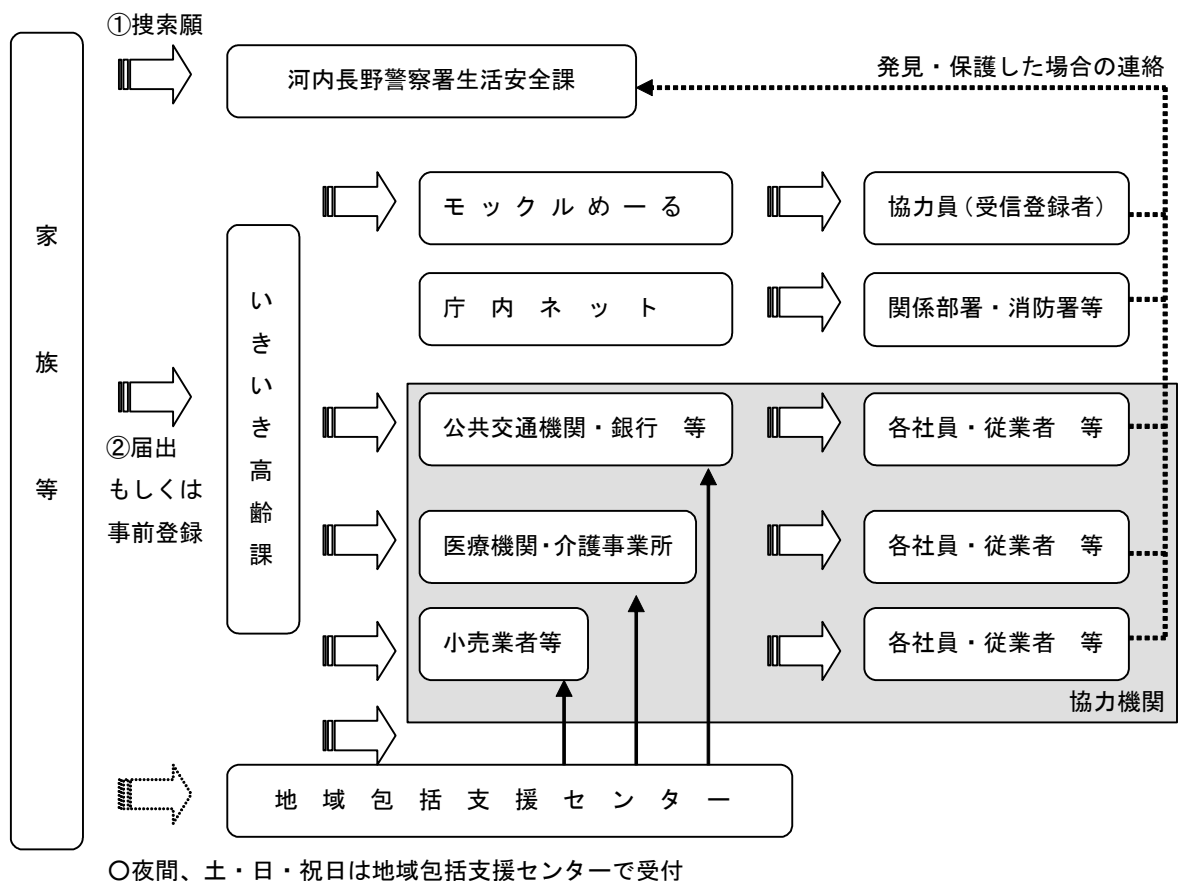
認知症高齢者が徘徊し行方不明となった場合に、家族等からの要請により、介護保険事業所や医療機関、公共交通機関等の協力機関や近隣市町村に不明者情報を提供し、徘徊高齢者の早期発見と安全確保を目指すとともに、その家族の安心をサポートした。

情報の発信 7 件

事前登録者数 57 名

協力機関 220 ヲ所

河内長野市徘徊高齢者SOSネットワーク図



細事業：高齢者緊急シェルター事業

1. 高齢者緊急シェルター事業

虐待等により緊急に保護を必要とする高齢者を一時的に高齢者施設等への入所措置を行った。

実利用者数 2 名

利用日数 34 日間

委託料 1,064,150 円